

## 「がんばれ！」の輪



がんばれ！

大丈夫かな？

やったー！！

この日、「〇〇くん」と総合遊具の上から声をかけているAくんがいました。ゆらゆら揺れる板を登っていくこの場所は、ささっと登っていけない少し挑戦の場所です。登ってくるBくんの様子を見守っている表情は真剣で、固唾を呑んで待っています。Bくんが登りきると拍手で「おめでとう」とAくんも笑顔に。ほっとしたようにその場を離れました。次にやってきたのはCくんです。今度は先ほど応援されていたBくんが、「がんばれ！がんばれ！」と熱心に応援をしています。「そこの赤いのもってー」とアドバイスをして、先生のように。Cくんが登りきると「やったー」と盛り上がり、みんな満足げに遊具の上で過ごしていました。

実は、Aくんは自分が登っている時にお友達から応援されるという経験を以前していました。この場所に挑戦しているみんなは、「がんばれ」と応援してもらったことがあり、登りきった喜びを知っていて、さらにはお友達の声援が嬉しいものであると感じたことがあったのではないかなと思います。特定のお友達だけでなく、今日の前で頑張っているお友達を応援している姿に、温かい気持ちになりました。

2学期は園まつりがあり、友達と一緒に過ごした時間が多かったので、クラスのお友達の存在がより大きなものになっているのを日々感じます。れんげ組の「がんばれの輪」、これからも繋がっていったらと願っています。